

平成30年度 南街公民館 街づくり懇談会連続講座 「第四回；3市ごみ処理施設計画」

南街・桜が丘地域防災協議会本部
平成30年12月13日

平成30年10月25日に平成30年度 南街公民館 街づくり懇談会連続講座の第一回が開催されて以降、12月13日に第四回が開催されました。この連続講座は南街公民館が平成18年度から継続的に開催しており、本年度で13年目を迎えました。本年度は「古きを知りて新しきを知る」をテーマに、6回の講座を開催しております。

今回の第四回は3市ごみ処理施設計画(プラスチック中間処理工場、粗大ごみ処理工場、焼却工場)の概要を小平・大和・村山衛生組合職員説明して戴きました。

説明の後、休憩を挟んで活発な質疑応答を行い、3市の現在及び将来に向けてのゴミ政策の概要を知ることが出来たと思います。

館長；佐野様



小平・大和・村山衛生組合

伊藤様

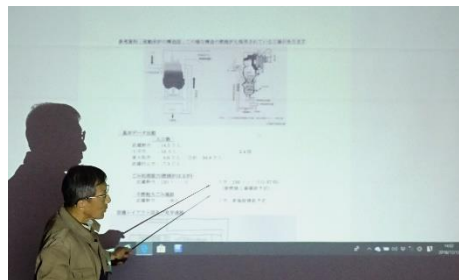
片山様



参加者の皆様



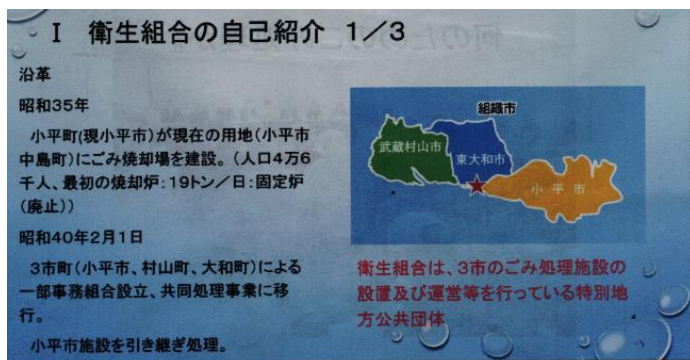
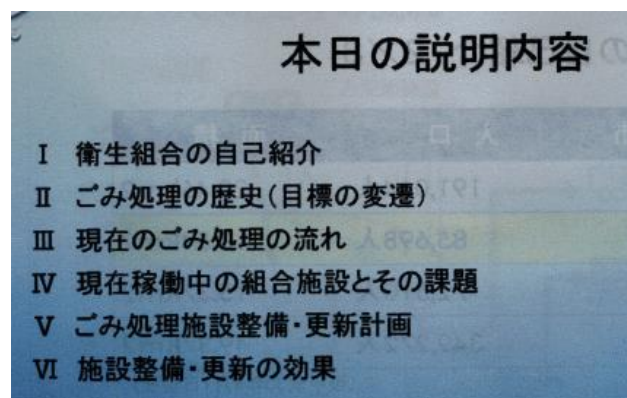
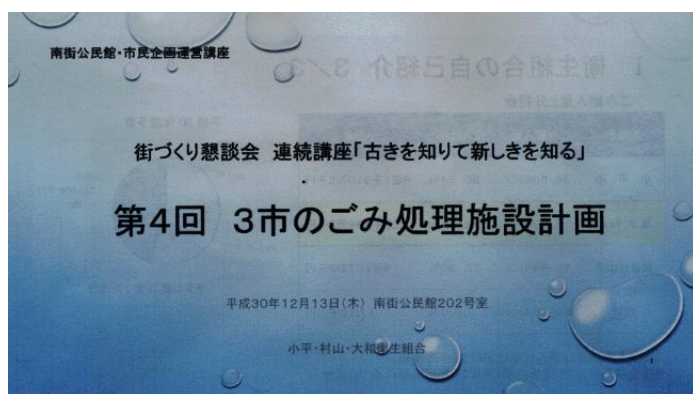
11月29日に見学した武蔵野市のゴミ処理工場の概要を企画委員の岡田より説明した。



小平・大和・村山衛生組合の片山様及び伊藤様よりパワーポイント資料をプロジェクターにより説明されました。主要内容は下記の通りです。



説明された資料の一部



I 衛生組合の自己紹介 2/3

組織市の人口と面積

組織(構成)市	人口	面積
小平市	191,064人	20.46km ²
東大和市	85,698人	13.54km ²
武蔵村山市	72,510人	15.37km ²
合計	349,272人	49.37km ²

(※平成30年4月1日現在)



Ⅱ ごみ処理の歴史(目標の変遷)

1 戦後～ 「公衆衛生の向上」

河川・海洋への投棄や野積み → ハエや蚊の大量発生・伝染病の拡大等 → **衛生処理(焼却)推進**

2 昭和35～ 「環境保全対策としての廃棄物処理」

所得増加に伴う量の増加・多様化、公害問題の顕在化 → 廃棄物処理法の制定 → **生活環境の保全を目的に追加**

3 昭和55～ 「廃棄物処理に伴う環境保全」

バブル景気による質・量両面での廃棄物問題の拡大 → 最終処分場の不足と逼迫、ダイオキシン類の発生の問題化

4 平成 2～ 「廃棄物の排出抑制、再利用」

依然つづく、発生量の増加 → **排出抑制と分別・再生(再資源化)**が法の目的に追加、資源有効利用促進法の制定

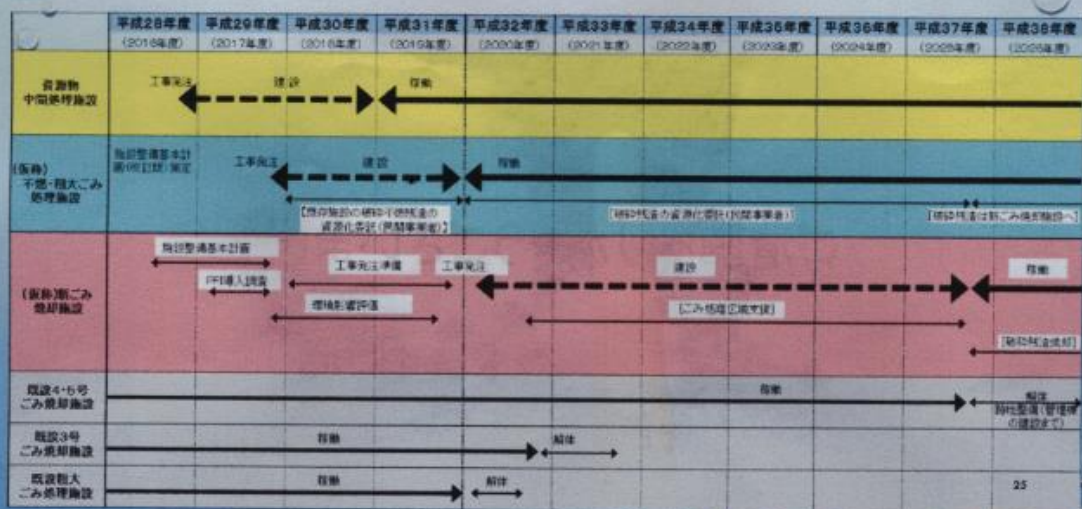
5 平成12～ 「循環型社会を目指した3Rの推進」

施策の重点が排出量の抑制へと移行 → 循環型社会形成推進法の制定(ごみ処理についての優先順位)

6 平成22～ 「低炭素社会や自然共生社会との統合」

持続可能な社会づくりとの統合的取り組み → 3Rの取組の浸透、恒常的の活動、行動の定着 ※継続的な情報発信

V ごみ処理施設整備・更新計画



事業費

資源物中間処理施設 25億4,318万4千円(税込)

(契約締結:平成29年1月23日、しゅん工:平成31年3月31日)

(仮称)不燃・粗大ごみ処理施設 26億6,760万円(税込)

(契約締結:平成30年2月20日 しゅん工:平成32年3月31日)

(仮称)新ごみ焼却施設

概算事業費 293億円(既設解体工事費を含む)(税込)

(契約締結予定:平成32年度 しゅん工予定:平成39年度)

VI 施設整備・更新の効果 1/2

1 3施設共通

(1) 周辺環境と調和した施設

デザイン、市民利用に配慮

→より親しみやすい施設に →施設を知る(見学する)機会の提供

(2) 環境学習機能の充実

継続的な情報発信による3Rの取組の浸透

→恒常的な3R活動、行動の定着への取組に寄与

(3) 環境対策の充実

周辺環境 →騒音・振動、悪臭、粉じん処理設備の高度化、美観の向上

作業環境 →作業は全て屋内で。

VI 施設整備・更新の効果 2/2

2 資源物中間処理施設

(1) プラスチックの継続して安定した処理の推進 →公共が施設を所有

(2) より効率的な資源化の推進 →3市共同による規模の原理

3 (仮称)不燃・粗大ごみ処理施設

(1) 環境(騒音・振動、悪臭)対策の充実 →屋内処理、高性能集じん器・脱臭装置の設置

(2) 更なるリサイクルの推進 →手選別の導入 →小型家電等

4 新ごみ焼却施設

(1) 排ガス処理の高度化 →管理値の引き下げ(DXN、ばいじん、NOx等)

(2) 高効率発電設備の設置 →サーマルリサイクル(二酸化炭素排出量の削減)

(3) 災害対策への配慮 →災害廃棄物の処理も考慮、一時避難場所としての利用。

南街公民館・市民企画運営講座

街づくり懇談会 連続講座

～過去・現在・未来～

古きを知りて新しきを知る

「～過去・現在・未来～古きを知りて新しきを知る」をテーマに全6回の市民企画講座を実施します。南街(東大和)地域の過去、現在を踏まえ、未来に向けてどのように行動していくかを考えるきっかけづくりとなる講座です。この機会に過去を知り、現状認識を行い、未来につながる行動をしませんか。多くの方々のご参加をお待ちしております。

※ 場 所：南街公民館 202号室
 ※ 定 員：25人(申込み多数の場合は抽選)

※4回以上出席できる方を優先。

※ 日にち・内容：下表のとおり(毎回木曜日 全6回)
 ※ 資料代・給食費：373円(第2回・第6回)

※初回に集金いたします。(返金できません。)

回	日時	テーマ	内容	講師
1	10/25(木) 午後2時～4時	過去を知る ～大和町立大和中学校同級生 による南街の昔今～	・南街地域の過去から現在をQ&Aで学ぶ	大和中学校の卒業生
2	11/15(木) 午後2時～4時	現状認識① ～お互いに助け合う地域をつくる～	・認知症サポーター養成講座	高齢者ほっと支援センター なんがいの職員 (資料代1人103円)
3	11/29(木) 午前9時～午後5時	現状認識② ～近隣他市の最新ごみ処理施設の見学～	・武蔵野市のごみ処理施設の見学(サントリーの見学あり)	市ごみ対策課職員
4	12/13(木) 午後2時～4時	今後の把握 ～今後建設予定の3ごみ処理施設の内容把握～	・3市ごみ処理施設計画(中間処理工場、粗大ごみ、燃焼工場の概要)	小平・村山・大和衛生組合職員
5	1/10(木) 午後2時～4時	現状の課題 ～未来につなげる暮らしの知識～	・相続と終活(相続(民法改正など)と尊厳死宣言を含む終活について)	燐リーガル司法書士行政書士事務所代表 鈴木敏起氏
6	1/24(木) 午前9時50分～午後0時30分	未来へ ～給食って楽しい♪～	・給食センターの見学(現地集合)(午前11時30分～午後0時30分給食試食)(お車での来場はできません。)	市給食課職員 (給食費1人270円)

申込み期間：10/2(火)～10/18(木)(日・月・祝日除く午前8時30分～午後5時)
 申込み・問合せ：南街公民館 Tel 042-564-2771